



チーム佐川 監督メッセージ

No.62

～ひとりごと・つぶやき・ボヤキ～

「子ども論語塾 in 斗賀野小学校」

昨年9月から、斗賀野小学校の5年生が論語を勉強することで、日常生活を振り返り、自分自身の良さや頑張りを認める心を育てる取組みにチャレンジしています。担任である吉門修平先生が情熱をもって取り組んでいる授業はとても素晴らしく、朝の会での素読や論語カルタ大会、論語の習熟度に応じた認定証書の授与など、子供が楽しく学べるように工夫を凝らしてくれています。1月28日に一年間の取り組みを総括する授業を見に行きました。論語を覚えてすらすらと皆で素読をしている姿や、生徒それぞれが頑張っていること、努力し

ていることについて話をしている姿に感動しました。

論語は2500年ほど前の時代を生きた孔子先生の言葉を弟子達がまとめたものです。昔も今も、人の間で生きることには変わりはなく、思いやりの心、感謝の気持ちを持って、お互い様で支え合って生きていくことが大切だと思います。斗賀野小学校5年生の学びが、すべての子どもたちにも広がり、さらには大人にも広がり、文教のまち佐川として論語に親しむ町になることで、穏やかで幸せなまちになるのではと楽しみにしています。吉門先生、ありがとう！

チーム佐川 監督 堀見和道（町長）

〇月〇日 晴れ 涼 堀見和道

